

祭りの偉大さ

市長 明智 忠直



姉妹都市の長野県茅野市で7年に一度執り行われる「諏訪大社式年造宮御柱大祭」が4月2～4日に開催されました。私も招待を受け、3日に行われた上社の「木落し」と「川越し」を見学させていただきました。

この大祭は、山中からモミの巨木を16本切り出し、諏訪大社の上社本宮・前宮と下社秋宮・春宮の4か所の各宮まで引き歩き、社殿の四方に建て替えるというもの。中でも木落しは、御柱に付いた「めどでこ」と呼ばれる角のような棒に氏子たちを乗せ、傾斜約30度の坂から落とす最大の見せ場です。心を揃えてお願い「だ」の木遣り唄と「よいさ、よいさ」の掛け声で、二千人余りの人が心を一つにして綱を引く光景は、感激の連続でありました。また宮川という川幅約40mの川に綱を渡

して越える川越しでは、両岸に見物の人垣が溢れるほど圧巻の人出でした。きっと氏子の皆さんや祭りで帰ってきたこの地域ゆかりの人たちの団結が、歴史と伝統文化を作っているのだらうと、尊崇の気持ちでいっぱいになりました。祭り全体では、約150万人の人出となり、この祭りの壮大さ、そして地域の伝統が凝縮された大祭だと感じた次第であります。

この大祭で諏訪地方の人々との結び付きの強さに触れ、人々の心と絆、郷土愛の深さを感じたところです。ちょうど同じ時期に旭市の袋公園桜まつりのイベントも開催され、関係者の努力の中、過去最高の人出となりました。祭りに対する人々の心は、郷土愛を育むエネルギーに満ちている偉大なものだ、と、あらためて感じたところです。



市図書館だより

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時

土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／3日(火・祝)～5日(木・祝)、19日(木)、毎週月曜日

岡市図書館 ☎62-2560 <http://www.library-asahi-chiba.jp/>

今月のおすすめ

「公方様のお通り抜け」



西山ガラシャ 著
(日本経済新聞出版社)

まるでテーマパーク！
奇抜な趣向で將軍を魅了した尾張徳川家「戸山荘」を造った男たちの愉快な物語。
第7回日経小説大賞受賞作。

「まく子」



西加奈子 著
(福音館書店)

大人になることに嫌悪感を抱く小学5年生の「ばく」は「まく」ことが好きな転校生コズエと出会う。多感な少年の成長物語。

新着図書

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ● 恋の名前 (高橋順子) | ● 九十九藤 (西條奈加) |
| ● B面昭和史 (半藤一利) | ● カナリア恋唄 (杉本章子) |
| ● 日本の海岸線をゆく (日本写真家協会) | ● また、同じ夢を見ていた (住野よる) |
| ● 先輩が部下になったら(門脇竜一) | ● ガンルージュ (月村了衛) |
| ● 家族病 (金盛浦子) | ● 真説真田名刀伝 (東郷隆) |
| ● 子の無い人生 (酒井順子) | ● 教場2 (長岡弘樹) |
| ● 食卓の日本史 (橋本直樹) | ● フランダースの帽子(長野まゆみ) |
| ● 65歳で人生を変える (本岡類) | ● ビューティーキャンプ(林真理子) |
| ● たそがれどきに見つけたもの (朝倉かすみ) | ● カエルの楽園 (百田尚樹) |
| ● 誰にも探せない (大崎梢) | ● 新任巡査 (古野まほろ) |
| ● 軽薄 (金原ひとみ) | ● 海は見えるか (真山仁) |
| ● バラカ (桐野夏生) | ● 風待心中 (山口恵以子) |
| | ● 幹事のアッコちゃん (柚木麻子) |

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／5月12日(木)、26日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館